

**教育のフ口集団「チーム三好」**

教頭 志賀則彦

バスロータリーから小学部棟へ続く緩やかな下り坂、今日も「おはようございます！」と元気な声が聞こえてきます。一人で歩いて行く子、先生に見守られながら歩いて行く子、先生と手をつないで歩いて行く子と様々です。しかし、その先には、どの子にも等しく学び舎があり、学級があり、自分の席があります。どの子にも、安心できる居場所があります。今日も子どもたちを心から受け入れ、やさしく、時には厳しく導き、共に生き、共に成長しようとする先生がいます。

私は、27年4月に三好特別支援学校に来て、まだ1年も経たない新米です。三好に来て驚いたことは、校舎の古さと階段の多さです。また1棟から9棟まで目的地に行くまでに「ここは、どこ？」と迷うこともしばしば。小学部棟から体育館へ行くまでに100段の階段を上り下りしなければなりません。教室不足で、廊下の端をカーテンで仕切り、男子生徒の更衣スペースを確保しています。

このように決してよい教育環境とは言えない中であっても、先生方は、子どもたちの不利益にならないようにと知恵を出し合い、質の高い教育的サービスを提供しようと日々努力しています。それが、「チーム三好」という教育のプロ集団です。

この、学校だよりが発行される頃には、豊田市教育委員会との共催で実施した研究発表会も終わっていることでしょう。この発表会は、成果の集大成ではなく、三好特別支援学校の新たな挑戦の幕開けを意味しています。三好特別支援学校は、ここで学ぶ全児童生徒の幸せの実現のため、これからも教職員「チーム三好」が一丸となって研鑽と実践に励みます。

保護者、関係者の皆様のさらなる御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

みんな笑顔でもっと楽しいはあとまつり

12月4、5日の二日間、文化祭「はあとまつり」が行われました。今年度のテーマは「みんな笑顔でもっと楽しいはあとまつり」でした。テーマのとおり、一人一人の児童生徒がそれぞれの力を存分に発揮し、達成感からたくさんの「笑顔」が見られました。また、他学年や他部の活動にも参加することで、様々な体験や交流を楽しむことができました。

小学部では、各学年が教室や特別教室で発表を行いました。6年生は「銀河鉄道013」を発表しました。汽車に乗って登場し、動物をテーマにした惑星でそれぞれの特技を披露。最後には、御家族の方へ「ありがとう」と伝えながらプレゼントを贈りました。

中学部は、一人一人が力を発揮し、各学年テーマのもと、みんなで楽しく発表や展示を作り上げました。3年生は様々な国の音楽や祭り、文化などについて、舞台発表を行いました。ラストパフォーマンスでは、「感謝」の二文字を作り上げ、家族へ日頃の感謝の気持ちを伝えました。

高等部は学年によってテーマが決められています。3年生は、「広島にいこう」と題し、修学旅行で学習した広島県に関するお店を作りました。「フェリーに乗って広島へ」では、修学旅行で乗ったフェリーを再現し、お客さんを乗せて楽しんでいただくことができました。ステージ発表では、生徒が考えた「ありがとう」の詩の群読、「栄光の架け橋」の歌と合奏を行い、3年間の集大成をお見せすることができました。

保護者の皆様や来校された皆様からいただいた温かい御声援が、子どもたちにとって大きな力となり、素敵な「はあとまつり」になりました。ありがとうございました。

小学部の様子「6年生 修学旅行」

修学旅行一日目（11月5日）の朝「のんほいパークに行く？パルパルが楽しみ！！」などと言って、子どもたちは笑顔を見せながら出発しました。のんほいパークでは、うさぎや羊などと触れ合ったり、ライオンや猿を見たりしました。象を見学していたとき、象が鼻に含んだ大量の水をみんなの方に飛ばしてきて、とてもびっくりしていましたね。ホテル鞠水亭では、部屋の窓から浜名湖パルパルやロープウェイが見え、友達と一緒にわくわくドキドキしていましたね。二日目（11月6日）に行った浜名湖パルパルでは、様々な乗り物に乗りました。嬉しそうな表情を浮かべながら観覧車の高い位置から浜名湖を眺めたり、「怖くないよ」と言いながらジェットコースターに乗ったり、ハンドルを握ってゴーカートに乗ったりしました。

二日間の修学旅行では、初めての場所でも友達や先生と一緒に、落ち着いて楽しそうに活動することができました。その楽しそうな生き生きとした姿に、小学部六年間のみんなの成長を感じることができました。



中学部の様子「3年生 修学旅行」

10月22日～23日、天候にも恵まれて爽やかな秋晴れの中、大阪方面へ修学旅行に行ってきました。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでは、ジョーズやスパイダーマンなどのアトラクションに乗ったり、スヌーピーやシュレックなどのキャラクターと握手をしたり、写真を撮ったりしました。大きく口を開けて飛び出すジョーズに驚いて先生に身を寄せたり、揺れる乗り物や飛び出すスパイダーマンに興奮したりと、みんな大満足の表情でした。また、ホテルでは、友達とおいしいご飯を食べたり、大きなお風呂に一緒に入ったり、部屋でお話したりと、仲間との友情を深めることができました。二日目の海遊館では、大きな水槽に手をつけて、優雅に泳ぐジンベイザメや愛らしいアザラシなど、間近で見る生き物にくぎづけでした。また、触れ合いコーナーでは、泳いでいるエイやサメに勇気を出して触るなど、貴重な体験ができました。

二日間で、学校では見られない様々な表情を見ることができ、生徒たちにとっても思い出深い修学旅行になったと思います。また、見通しをもって落ち着いて過ごしたり、集団で行動したりすることができ、中学部三年間の大きな成長を感じることができました。

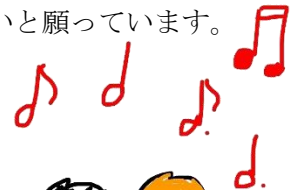


高等部1年生 学年の歌「笑顔」

学年のスローガン「笑顔」のもと、総勢68名でスタートした高等部1年生。学年の結束を深めるため学年の歌を作ろうと、生徒たちに「笑顔」と言えば！？と尋ねたところ、「喜び」「生きる」「輝き」「光」「優しい」「幸せ」「さわやか」「ゆたか」「絆」「花」「うららか」「希望」・・・など、たくさんの前向きな言葉が出てきました。それらの言葉を盛り込みながら詩を作り、職員による作曲を経て、とても素敵な学年の歌「笑顔」が完成しました。音楽の時間に練習を重ね、はあとまつりの学年ステージでお披露目しました。大きな声で歌ったり、体全体でリズムをとったり、それぞれの方法で自分の気持ちを表現しながら、学年みんなの心がひとつになったように感じられました。またこの曲は、二部合唱になっていて、はあとまつり当日は、会場にきれいなハーモニーが響き渡りました。

これからの学校生活、楽しいことばかりでなく、辛いこと、苦しいこともあると思います。そんなときはこの「笑顔」を口ずさんで、前向きに頑張ってもらいたいと願っています。これから2年生、3年生になっても、そして社会人になっても、大切に歌い続けてほしいと願っています。

にっこり



マラソン同好会活動の様子

今年度よりスタートしたマラソン同好会について紹介させていただきます。本会会員は男子12名女子3名で活動しています。練習は水、木、金の朝の練習と月、火、金の部活動の時間帯に行っています。練習内容は主に筋力トレーニング、ラダーやミニハードルなどを使った体力作りと運動場、校外のロードワークといった走運動を行っています。夏休みには東海学園大学陸上部の学生さんにも練習に参加してもらい充実した練習を行なうことができました。走ることが大好きなメンバーはみんな自発的に、意欲的に取り組むことができます。

日頃の練習の成果を発揮する場として、11月には『豊田マラソン』、1月には『みよしマラソン』に出場しました。個々に合ったカテゴリーにエントリーして（豊田＝2km、4km、みよし＝1.8km、5.4km）全員が完走することができました。大会当日は保護者や学生ボランティアの伴走の支援を受けながらも自分の力で規定の時間内にゴールすることもできました。

次年度以降も地域のマラソン大会に積極的に参加し、走る喜びや楽しさを体感していきたいと思っています。



愛びっくバスケットボール・フライングディスク大会の結果

◎愛びっくバスケットボール大会成績

男子

0回戦 対天白養護学校
1対48 負け
交流戦 対みあい特別支援学校
22対6 勝ち

女子

1回戦 対半田特別支援学校
9対14 負け
交流戦 対みあい特別支援学校
14対10 勝ち



◎愛びっくフライングディスク大会成績

団体戦 (36チーム出場)

予選 Aチーム 22位
Bチーム 29位
決勝 Aチーム 19位
Bチーム 29位

個人戦 (143名出場)

予選 10名出場 (1名決勝進出)
決勝 板倉朋也 3位
(10枚中9枚)
※銅メダル獲得



3月までの主な予定

- 2月 8日 (月) 個別懇談～17日 (水)
- 12日 (金) 入学願書受付開始～18日 (木)
- 24日 (水) 高等部入学者選考
- 3月 1日 (火) 卒業証書授与式 (高)
- 2日 (水) 高等部入学者選考結果発表
- 8日 (火) 卒業証書授与式 (小・中)
- 18日 (金) 後期終業式、修了式



発行 愛知県立三好特別支援学校

〒470-0213 愛知県みよし市打越町山ノ神1番地2

2

TEL <0561> 34-4832 FAX <0561> 32-4232

<http://www.miyoshi-sh.aichi-c.ed.jp/>

